

OCU

RCHR

大阪市立大学人権問題研究センター

第58回 サロンde人権

話題提供：山下英愛
(立命館大学講師)

ナショナリズムの狭間から
「慰安婦」問題へもう一つ
の視座

無料

7月16日(水)

午後1:00~3:30

田中記念館
3階会議室

お問い合わせはセンターまで
06-6605-2035
info@rchr.osaka-cu.ac.jp

日本軍「慰安婦」問題は、1990年に韓国の女性たちが日本及び韓国政府に対して問題提起することで本格的に始まった。留学生として約10年間韓国に滞在した報告者は、当初からこの運動に加わり、研究と運動の両方に取り組んできた。フェミニズムの視点からこの問題に取り組むことは、長年抱えてきたナショナル・アイデンティティの悩みと向き合うことであり、克服する道を見出すことができた、報告者は考えている。

参考文献『ナショナリズムの狭間から－「慰安婦」問題へのもう一つの視座』明石書店。